

中学校における教育ダッシュボードの活用 ～教育DXの推進～

1 地域の課題（目指す地域の姿）

学習活動等で得られるデータ（スタディ・ログ）と学校生活等で得られるデータ（ライフ・ログ）を教育ダッシュボード※において集約・可視化し、これらのデータを活用して、本市の教育課題である学力向上や不登校・いじめ対策に生かします。

※「教育ダッシュボード」とは、集約・可視化した教育データを根拠とする指導により、個別最適な学びを実現するためのシステムです。

2 プロジェクトの概要

○ 学力向上対策

- ・学習成果物等のデータを確認・分析することにより課題を把握し、個に応じた指導を実施します。
- ・授業の振り返りから授業の理解度を把握・分析し、教員の授業改善につなげます。

○ 不登校・いじめ対策

- ・「こころの健康観察」から生徒の心の状態を把握し、悩みなどの早期発見につなげます。

3 企業様のメリット

その1：質の高い学校教育や安心して学校生活を送ることができる環境づくりを応援する企業様のイメージアップにつながります。

その2：広報もと、水戸市HPへ企業様のお名前を掲載します。

その3：水戸市長から企業様への感謝状の贈呈を行います。

その際には、マスコミ各社へプレスリリースを行います。

【お問合せ】 水戸市総合教育研究所教育研究課 TEL 029-244-1331
e-mail:souken@city.mito.lg.jp

